

2016年6月16日

各位

双日株式会社

フィリピンの自動車生産・販売会社  
同国の自動車産業育成政策「CARS Program」の承認を取得

双日株式会社（以下、双日）が三菱自動車工業株式会社（以下、三菱自動車）とともにフィリピンで展開している自動車生産・販売会社、三菱自動車・フィリピンズ・コーポレーション（Mitsubishi Motors Philippines Corporation、以下 MMPC）は、2016年2月にフィリピン政府の自動車産業育成政策「CARS Program（Comprehensive Automotive Resurgence Strategy Program）」への参加を申請しておりましたが、このたび、同政府の貿易産業省投資委員会による承認を取得しました。これにより、MMPCは、約43億ペソ（約104億円）を投資し、プレス工場を新設（20億ペソ（約48億円））、既存の車両生産工場での新たな生産ラインを増設することで、2017年初めより『ミラージュ』および『ミラージュ G4（アトラージュ）』の生産を開始する計画です。

今回の CARS Program への参加は、フィリピンの自動車産業の発展に50年以上にわたり寄与してきた MMPC の新たなコミットメントを表すもので、同 Program が掲げる「6年間で20万台」の生産目標達成に向けて、生産稼働シフトを追加し、現地生産能力を増強する計画です。それに伴い、フィリピン国内での雇用促進や、日系部品メーカーの同国への進出を促進する効果も期待できます。

MMPC は、フィリピンの貿易産業省と投資委員会による同国のモータリゼーションの進展に合わせた CARS Program の取組みに賛同し、2020年までに同国の自動車需要が50万台に達すると見込まれている中、同国の自動車産業全体の活性化に寄与していくことで、同国の経済発展に貢献してまいります。

## 三菱自動車・フィリピンズ・コーポレーション (MMPC) の概要

会社名	Mitsubishi Motors Philippines Corporation
設立	1963年2月
本社・工場所在地	フィリピン国 ラグーナ州 サンタローザ市
資本金	1,640百万ペソ
主な事業内容	三菱自動車の生産及び販売
代表者	加藤 芳明 (社長 兼 CEO)
株 主	双日株式会社 49%、三菱自動車工業株式会社 51%
生産能力	5万台/年
工場敷地面積	約 21.4ヘクタール
販売車種	【フィリピン生産】 アドベンチャー、L300 【タイ生産】 ミラージュ、ミラージュ G4(アトラージュ)、 モンテロスポーツ(パジェロスポーツ)、 L200/ストラーダ (トライトン) 【日本生産】 ASX (RVR)、パジェロ、ランサーEX

以上

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404